

⑫ 公開特許公報 (A) 平4-21498

⑩ Int. Cl.⁵
B 42 F 5/04識別記号 E
A

⑬ 公開 平成4年(1992)1月24日

審査請求 未請求 請求項の数 5 (全4頁)

⑭ 発明の名称 アルバム用台紙

⑮ 特 願 平2-125495
⑯ 出 願 平2(1990)5月17日

⑰ 発明者 金田信一 奈良県奈良市朝日町2-21-10

⑱ 出願人 コクヨ株式会社 大阪府大阪市東成区大今里南6丁目1番1号

⑲ 代理人 弁理士 大内俊治

明細書

1. 発明の名称

アルバム用台紙

2. 特許請求の範囲

(1) 方形状の台版に、その一側部を残して透明の樹脂シートを二重に重合すると共に、その上下縁及び他側縁を閉じ、かつ、台版と内層シートとの間及び内層シートと外層シートとの間を夫々縱方向に仕切って、一側縁で開口した袋状の収納部を内外二重に形成し、内側収納部と外側収納部との縱方向の仕切幅を異ならしめたことを特徴とするアルバム用台紙。

(2) 台版と内層シートとの間に形成した収納部の縱方向の仕切幅を、写真を縦長に収納できる幅とし、内外層シートの間に形成した収納部の縦方向の仕切幅を、写真を横長に収納できる幅として成る請求項1記載のアルバム用台紙。

(3) 内側収納部の開口部の縁部を外側収納部の開口部の縁部よりも長く形成して成る請求項1または2記載のアルバム用台紙。

(4) 内外二重の収納部を台紙の表裏両面に設けて成る請求項1、2または3記載のアルバム用台紙。

(5) 台版と内層シートの間との間の仕切りが、台版に穿ったスリットを介して表裏両面の内層シートを接着して設けられ、かつ、内外層シート間の仕切りが接着により設けて成る請求項1、2または3記載のアルバム用台紙。

3. 発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本願は、写真を収納するアルバム用台紙に関する。

従来の技術

従来、厚紙から成る方形状の台版の表裏両面に、その一側部に継込部を残して透明の表装シートを重合すると共に、その上下縁及び他側縁を閉じ、かつ、中間部を縦方向に仕切るように台版に設けたスリットを介して表裏内面の透明の表装シート同士を接着することにより、継込部側で開口する複数の袋状写真収納部を縦方向に配設して成るアルバム用台紙は公知である。

発明が解決しようとする課題

ところで、一般に写真は、横長に撮影されたもののが多いため、これを収納するアルバム用台紙も写真を横長に収納できるように仕切られた袋状収納部を有するものが多く存在する。そのため、縦長に撮影された写真は横向きの状態で収納部に収納することになるので、一つの見開きに、横向きの写真と横向きの写真とが混在してこれを閲覧する場合に、その都度アルバム帳を縦向き或いは横向きに変更しなければならないという閲覧上の不都合があった。

課題を解決するための手段

そこで本願は、上記した従来のものの不都合を解消するために方形状の台版に、その一側部を残して透明の樹脂シートを二重に重合すると共に、その上下縁及び他側縁を閉じ、かつ、台版と内層シートとの間及び内層シートと外層シートとの間を夫々縦方向に仕切って、一側縁で開口した袋状の収納部を内外二重に形成し、内側収納部と外側収納部との縦方向の仕切幅を異ならしめたことを

を下層シートと前記台版との間に形成された収納部に、かつ、横長の写真を下層シートと上層シートとの間に形成された外側の収納部に夫々収納する。また、内側収納部の開口部の縁部を外側収納部の開口部の縁部よりも長く形成したときには、収納部の開口縁が開き易くなる。

実施例

以下、図面にもとづいて本願実施例を詳述する。(1)はアルバム用台紙を構成する台版を示し、該台版(1)は、第3図で示すように縦長方形状の厚紙の一側部に、細孔(2)を配設した綴込部(3)とメモ記入部(4)とを設け、かつ、綴込部(3)とメモ記入部(4)とを除く上下縁部に沿って細幅の切欠部(5)a, (5)bを設けてあり、さらに台版(1)を上下幅で分割する位置に、三つの溶着用スリット(6)が横一列に配設しており、本例では、この溶着用スリット(6)の位置を、写真が縦長に配置できる寸法に併せて配置している。(7)は横長方形状の透明樹脂フィルムを中心二つ折りし、この二つ折り部(7)cを介して表裏片(7)a, (7)bを形成し

特徴とするアルバム用台紙を提供するものであり、好ましくは台版と内層シートとの間に形成した収納部の縦方向の仕切幅を、写真を縦長に収納できる幅とし、内外層シートとの間に形成した収納部の縦方向の仕切幅を、写真を横長に収納できる幅とし、また内側収納部の開口部の縁部を外側収納部の開口部の縁部よりも長く形成し、さらに台版と内層シートの間との間の仕切りが、台版に穿ってスリットを介して表裏両面の内層シートを溶着して設けられ、かつ、内外層シート間の仕切りが溶着により設けて成るものである。

作用

しかして、縦方向の長さの異なる写真を下層シートと前記台版との間に形成された収納部及び下層シートと上層シートとの間に形成された内側の収納部に夫々収納するものであり、台版と内層シートとの間に形成した収納部の縦方向の仕切幅を、写真を縦長に収納できる幅とし、内外層シートとの間に形成した収納部の縦方向の仕切幅を、写真を横長に収納できる幅としたときには、縦長の写真

た内層シート(7)を、前記台版(1)を挟むように前記綴込部(3)とメモ記入部(4)とを除く表裏両面を覆い、かつ、内層シート(7)の上下端部を前記切欠部(5)a, (5)bの位置で溶着すると共に、内層シート(7)の表裏片(7)a, (7)bを溶着用スリット(6)a, (6)b, (6)cの位置で溶着し、このようにして台版(1)の表裏両面にメモ記入部(4)側で開口(8)し、かつ、上下幅が縦長の写真P_xを収納する縦長袋状の収納部(9)が縦方向に複数個、本例では夫々2個形成される。(10)は前記と同様、横長方形状の透明樹脂フィルムの中央を二つ折りし、この二つ折り部(10)cを介して表裏片(10)a, (10)bを形成した外層シート(10)を、前記内層シート(7)の表裏片(7)a, (7)bを挟むように前記内層シート(7)の表裏両面を覆い、かつ、その上下端部を前記内層シート(7)の溶着部と共に、前記切欠部(5)a, (5)bの位置で溶着すると共に、その表裏片(10)a, (10)bの上下幅を、写真が縦長に配置できる寸法に合せて等分する位置で内層シート(7)の表裏片(7)a, (7)bに溶着Pし、このよ

うにして内層シート(7)の表裏両面と外層シート(10)の表裏両面との間にメモ記入部(4)側で開口(11)する横長の写真P_wを収納する横長袋状の収納部(12)が縦方向に複数個、本例では夫々三個形成される。なお、好ましくは図示するように縦長袋状の収納部(9)の開口部(8)の縁部が横長袋状の収納部(12)の開口部(11)の縁部よりも若干長く形成される。

しかし、縦長の写真P_wをアルバム用台紙に収納する場合には、該写真P_wを開口部(8)より内層シート(7)と前記台版(1)との間に形成された内側の収納部(9)に収納し、また、横長の写真P_wをアルバム用台紙に収納する場合には、該写真P_wを開口部(11)より内層シート(7)と外層シート(10)との間に形成された収納部(12)に収納する。上記において、内側にある収納部(9)に縦長の写真P_wを収納した場合には、その表面に内層シート(7)と外層シート(10)が二重に存在することになるが、内層シート(7)と外層シート(10)は薄い透明シートから成るので、それが一重の場合

と透明度において殆ど差異はなく、また、内側の収納部(12)に横長の写真P_wを収納したときは該写真P_wによって内側の収納部(9)が隠蔽される。なお、本例では使用頻度の少ない縦長の写真P_wの収納部(9)を内側に、使用頻度の多い横長の写真P_wの収納部(12)を外側に配設した場合を示したが、その逆に配設してもよいことは勿論である。

発明の効果

以上のように本願によれば、一つの見開きに横長及び縦長の写真を共に収納できて閲覧及び写真の整理に極めて便利であり、特に、請求項2の構成の場合は多く存在する横長の写真の収納に有利であり、また、請求項3の構成の場合は、写真の出し入れ操作に便利であるという利点を有する。

4. 図面の簡単な説明

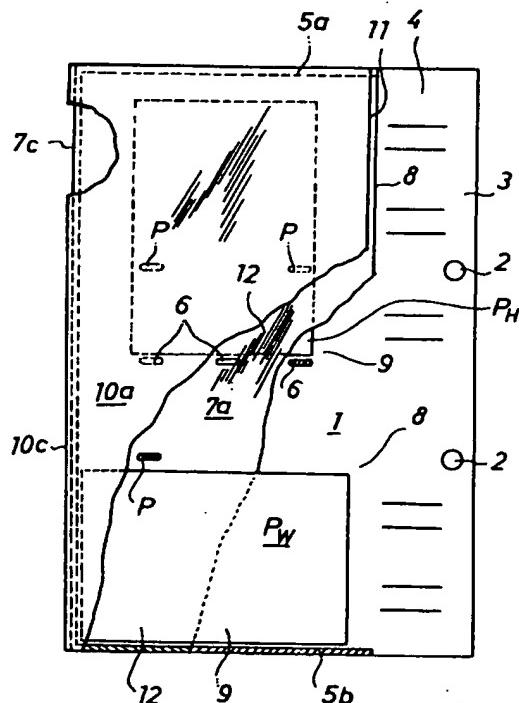
図面は本願の実施例を示し、第1図は写真を収納し、かつ、一部を切欠した平面図、第2図は拡大下面図、第3図は台版の平面図、第4図は拡大横断面図、第5図は他の拡大横断面図である。

図中、(1)は台版、(6)は溶着用スリット、(

(7)は下層シート、(8)は開口部、(9)は縦長袋状の収納部、(10)は上層シート、(11)は開口部、(12)は横長袋状の収納部、P_wは縦長の写真、P_hは横長の写真である。

特許出願人 コクヨ株式会社
代理人弁理士 大内俊治

第1図



第3図

